狭あい道路整備申出書

年 月 日

(申出先)

京都市長

京都市狭あい道路等整備事業実施要綱第7条第1項の規定に基づき、狭あい道路の後退線の位置について、次のとおり申し出ます。後退線の位置については十分に調査しましたので、別添配置図のとおりで間違いありません。

	整備する後退用地 の地名地番	京都市	区		
	申請者(建築主等)	住所			
	中胡伯(连宋王寺)	氏名		電話	
	代理人(設計者等)	住所			
	10年入(設計有等)	氏名			電話
	道路の種類	□認定路線(公)	道)	□私道	□その他()
	道路の現況	□両側側溝等あ	り	□片側側溝等あり	□側溝なし
	確認検査機関	□京都市		□指定確認検査機	関(
	杭設置報告予定日			年	月 日
		1			
	①付近見取図	都市計画基本図	等(縮戶	₹ 2500 分の 1 程度)	に,敷地の位置を明示
添	②配置図	以下の項目につ	いて正確	雀に記載	
が付	(縮尺 100 分の 1 程度)	(1) 対象道路の	形状及び	ド現況幅員(敷地 が	接する区間全長について幅員を測
書		り,幅員が	変化して	いる場合や折れ点質	等がある場合は正確に記入)
_		(2) 後退用地の領	範囲及び	『整備方法 (現況で後	退用地内に撤去予定の工作物等が
類		ある場合は	その旨を	:記入)	
		(3) 道路後退線	の位置,	明示方法及び道路行	後退杭の設置予定位置
		(4) 道路中心線(の位置		
		•			

----- (以下は申出書提出後記入) ------

受付印	杭支給済印	道路後退杭	杭の設置報告
			年 月 日
			設置確認済み通知
		後退杭 個	年 月
			検査担当者()
意見記入欄	経過記入欄	確認済	f証番号
		受何	寸番号

狭あい道路整備協議書

年 月 日

(協議先)

京都市長

京都市狭あい道路等整備事業実施要綱(□第8条第1項 □第8条第2項)の規定に基づき、次のとおり協議します。

	整備する後退用地 の地名地番	京都市 区		
	中書 ★ (74. 答	住所		
'	申請者(建築主等)	氏名		電話
	代理人(設計者等)	住所		
	(区)	氏名		電話
	協議事項	□道路後退線の位置等	□道路中心線の位置	
	道路の種類	□認定路線 (公道)	□私道	□その他()
	道路の現況	□両側側溝等あり	□片側側溝等あり	□側溝なし
	確認検査機関	□京都市	□指定確認検査機関	(
	杭設置報告予定日		年	月 日
	①付近見取図			敷地及び対象道路の位置を明示
	②配置図	以下の項目について正確	経に記載	
	(縮尺 100 分の 1 以上)	(1) 対象道路の形状及び	現況幅員(敷地が接)	する区間全長について幅員を測
		り、幅員が変化して	いる場合や折れ点等な	がある場合は正確に記入)
		(2)後退用地の範囲及び	整備方法 (現況で後退	と用地内に撤去予定の工作物等が
沃		ある場合はその旨を	記入)	
		(3) 道路後退線の位置及	び明示方法	
		(4) 道路中心線の位置		
_		(5) 道路後退杭・道路中	心鋲の設置予定位置	
		(6) (関係権利者の同意	印が必要な場合)関係	する土地の所有者の同意印 (注2)
(注1)	③委任状	狭あい道路等整備事業 <i>の</i>	手続に関する事務又	は業務を委任する旨を明記
	④現場写真	対象物件の状況が分かる	もの(写真撮影位置	図を含む)
市代 代	⑤公図の写し	公図の写しに,対象道路	5,敷地及び後退用地	の位置を記入
	⑥全部事項証明書(写)	後退用地である土地の全	· 部事項証明書(土地))の写し
	⑦登記事項要約書(写)	関係する土地の登記事項	要約書の写し	
	⑧土地所有者一覧表	同意をもらう範囲の土地	所有者一覧表(地名:	地番,持分,氏名を記入)
(注1)	即核接利孝の同意印が不 囲	た場合け ⑥及び⑦け必要あ	カナナノ 彩 、	回転で再る土

- (注2) 協議書提出時においては、同意印は必要ありません。

-		(以-	下は協議完了	後記入)					
ſ	受付印	杭支給済印	道路後	退杭・道路中心	杭等の設置報告				
Ī						年	Ξ.	月	日
					·	設置確認	済み:	通知	
			後退杭	個・中心鋲	個		年	Ē	月
						検査担当者()
Ì	確認済証番号			受付番号					

位置指定道路整備申出書

年 月 日

(申出先)

京都市長

京都市狭あい道路等整備事業実施要綱第9条第1項の規定に基づき,道路境界線の位置,後退用地の整備方法及び道路境界線の明示方法について次のとおり申し出ます。十分に調査しましたので、別添配置図のとおりで間違いありません。

整備する道路 の地名地番	京都市	区				
┃ ┃ ┃ 申請者(建築主等)	住所					
(中間名(建栄土寺) 	氏名			電話		
伊 理 1 (記卦字笙)	住所					
代理人(設計者等)	氏名			電話		
指定番号			第KY	号		
指定年月日			年 月	日		
整備する道路部分の幅員・延長		幅員	m , 延	曼	m	
舗装の仕様			(別図による)			
排水施設の仕様			(別図による)			
確認検査機関	□京都市		指定確認検査機関	()
_						

	①付近見取図	都市計画基本図等(縮尺 2500 分の 1 程度)に,敷地の位置を明示							
	②道路位置指定図	当該敷地を明記							
	③配置図	下の項目について正確に記載							
	(縮尺 100 分の 1 程度)	(1)位置指定道路の形状及び現況幅員 (敷地が接する区間全長について幅員を							
添		測り, 幅員が変化している場合や折れ点等がある場合は正確に記入)							
付		(2)指定道路境界杭の設置予定位置							
書		(3)後退用地の舗装の仕様及び敷地と道路との境界を示す明示方法							
類		(4) 道路内の排水施設の仕様							
		(5) 道路区域を示す座標点の明記(指定時図面参照)							
	④道路断面図	後退用地の舗装及び道路内の排水施設の仕様のわかるもの							
	(縮尺 50 分の 1 程度)								
	⑤委任状	狭あい道路等整備事業の手続に関する事務又は業務を委任する旨を明記							
	⑥現場写真	対象物件の状況が分かるもの (写真撮影位置図を含む)							

----- (以下は申出書提出後記入) ------

受付印	杭支給済印	確認済証番号	杭の設置報告	
			年月	日
		受付番号	杭の設置確認	
			年	月
			検査担当者()

通路整備申出書

年 月 日

(申出先) 京 都 市 長

京都市狭あい道路等整備事業実施要綱第10条第1項の規定に基づき,通路の後退線の位置について次のとおり申し出ます。後退線の位置については十分に調査しましたので,別添配置図のとおりで間違いありません。

	を	京都市区						
	申請者(建築主等)	住所						
	中胡伯(连宋王寺)	氏名	電話					
	代理人(設計者等)	住所						
	10年入(政制有等)	氏名	電話					
	通路の種類	□認定路線(公道) □私道	□その他()					
	通路の現況	□両側側溝等あり □片側側溝等あり	□側溝なし					
	確認検査機関	□京都市 □指定確認検査機関)					
	杭設置報告予定日	年	月 日					
			N					
	①付近見取図	都市計画基本図等(縮尺 2500 分の 1 程度)(こ,敷地の位置を明示					
		都市計画基本図等(縮尺 2500 分の 1 程度) 以下の項目について正確に記載	こ,敷地の位置を明示					
沃	①付近見取図							
添	①付近見取図 ②配置図	以下の項目について正確に記載	する区間全長について幅員を測					
付	①付近見取図 ②配置図	以下の項目について正確に記載 (1)対象通路の形状及び現況幅員(敷地が接	する区間全長について幅員を測 がある場合は正確に記入)					
付書	①付近見取図 ②配置図	以下の項目について正確に記載 (1)対象通路の形状及び現況幅員(敷地が接 り,幅員が変化している場合や折れ点等	する区間全長について幅員を測 がある場合は正確に記入)					
付	①付近見取図 ②配置図	以下の項目について正確に記載 (1)対象通路の形状及び現況幅員(敷地が接 り,幅員が変化している場合や折れ点等 (2)後退用地の範囲及び整備方法(現況で後述	でする区間全長について幅員を測がある場合は正確に記入) 退用地内に撤去予定の工作物等が					
付書	①付近見取図 ②配置図	以下の項目について正確に記載 (1)対象通路の形状及び現況幅員(敷地が接 り,幅員が変化している場合や折れ点等 (2)後退用地の範囲及び整備方法(現況で後途 ある場合はその旨を記入)	でする区間全長について幅員を測がある場合は正確に記入) 退用地内に撤去予定の工作物等が					
付書	①付近見取図 ②配置図	以下の項目について正確に記載 (1)対象通路の形状及び現況幅員(敷地が接り,幅員が変化している場合や折れ点等 (2)後退用地の範囲及び整備方法(現況で後近ある場合はその旨を記入) (3)通路後退線の位置,明示方法及び通路後	をする区間全長について幅員を測がある場合は正確に記入) 退用地内に撤去予定の工作物等が 退杭の設置予定位置					
付書	①付近見取図 ②配置図 (縮尺 100 分の 1 程度)	以下の項目について正確に記載 (1)対象通路の形状及び現況幅員(敷地が接り,幅員が変化している場合や折れ点等 (2)後退用地の範囲及び整備方法(現況で後述ある場合はその旨を記入) (3)通路後退線の位置,明示方法及び通路後2(4)通路中心線の位置	でする区間全長について幅員を測がある場合は正確に記入) 退用地内に撤去予定の工作物等が 退杭の設置予定位置 は業務を委任する旨を明記					

(注) 建築基準法第43条第2項第2号許可の申請があり、通路後退線の位置、後退用地の整備方法及び通路 後退線の明示方法についての記載がある場合は本申請書を提出する必要はありません。

受付印	杭支給済印	通路後退	抗	杭の設	置報行	告	
				年	Ē	月	日
				設置確認	済み	通知	
		後退杭	個		年		月
				検査担当者()
意見記入欄	経過記入欄		確認済	証番号			
			受付	番号			

通路整備協議書

年 月 日

(協議先)

京都市長

整備する後退用地

の地名地番

京都市狭あい道路等整備事業実施要綱第11条第1項の規定に基づき、次のとおり協議します。

区

京都市

	申請者(建築主等)	住所						
'	中明日(廷未工寺)	氏名		電話				
	代理人(設計者等)	住所						
1	10年八(政制日寺)	氏名		電話				
	協議事項	□通路後退線の位置等	□通路中心線の位置					
	通路の種類	□認定路線(公道)	□私道	□その他()				
	通路の現況	□両側側溝等あり	□片側側溝等あり	□側溝なし				
	確認検査機関	□京都市	□指定確認検査機関	()				
	杭設置報告予定日		年	月 日				
	@/JXEETE		2500 (\ 0 4 (H H))-	*/ U. 7 < \\ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \				
	①付近見取図			敷地及び対象通路の位置を明示				
	②配置図	以下の項目について正確						
	(縮尺 100 分の 1 以上)	(1)対象通路の形状及び現況幅員(敷地が接する区間全長について幅員を測						
		り、幅員が変化している場合や折れ点等がある場合は正確に記入)						
		(2)後退用地の範囲及び	整備方法(現況で後退	財地内に撤去予定の工作物等が				
添		ある場合はその旨を	記入)					
		(3) 通路後退線の位置及	び明示方法					
付 力		(4)通路中心線の位置						
書		(5)通路後退杭・通路中	心鋲の設置予定位置					
類		(6) (関係権利者の同意)	印が必要な場合)関係、	する土地の所有者の同意印 (注1)				
	③委任状	狭あい道路等整備事業 <i>の</i>	手続に関する事務又	は業務を委任する旨を明記				
	④現場写真	対象物件の状況が分かる	らもの (写真撮影位置	図を含む)				
	⑤公図の写し	公図の写しに,対象通路	8, 敷地及び後退用地	の位置を記入				
	⑥全部事項証明書(写)	後退用地である土地の全	全部事項証明書 (土地)の写し				
	⑦登記事項要約書(写)	関係する土地の登記事項	更約書の写し 一					
	⑧土地所有者一覧表	同意をもらう範囲の土地	的所有者一覧表(地名	地番,持分,氏名を記入)				
(注	:) 協議書提出時において	す, 同意印は必要ありませ	<u></u>					

-----(以下は協議完了後記入) ------

受付印	杭支給済印	通路後	:退杭・通路中心	鋲	杭等の記	杭等の設置報告 年 月 設置確認済み通知 年		
					年	三月	日	
					設置確認	済み通知		
		後退杭	個・中心鋲	個		年	月	
					検査担当者()	
確認済証番号			受付番号					

第6号様式(第13条第1項関係) 道路中心鋲(アルミ製, φ25 mm)



第7号様式(第14条第1項関係) 指定道路境界杭(アルミ製,真鍮足付,40 mm×40 mm)





第8号様式(第14条第4項関係) 指定道路中心鋲(アルミ製, φ25 mm)



第9号様式 (第15条第1項, 第16条第1項関係) 通路後退杭 (アルミ製, 真鍮足付, 40 mm×40 mm)







第10号様式 (第16条第1項関係) 通路中心鋲 (アルミ製, φ25 mm)



杭等設置報告書

年 月 日

(報告先)

京都市長

京都市狭あい道路等整備事業実施要綱(□第12条第3項(狭あい道路整備申出) □第13条第3項(狭あい道路整備協議) □第15条第3項(通路整備申出) □第16条第3項(通路整備協議))の規定に基づき、 杭等を設置したことを次のとおり報告します。

元寺を民国したことを外がとお	, IN H - 0.	, 0					
整備した後退用地 の地名地番	京都市	区					
 	住所						
中胡石(建朱工寺)	氏名					電話	
 代理人(設計者等)	住所						
1、连入(故前有等) 	氏名					電話	
受付番号							
設置日		年	月	日			
設置数	後退杭	個	中心鋲		個		
確認済証番号							

(添付書類)

- ・後退杭及び中心鋲の設置位置が確認できる現場写真
- ・杭等の位置を記載した配置図兼写真撮影位置図

指定道路境界杭設置報告書

年 月 日

(報告先)

京都市長

京都市狭あい道路等整備事業実施要綱第14条第3項の規定に基づき、指定道路境界杭の設置を行いましたので次のとおり報告します。

整備した道路 の地名地番	京都市	区			
申請者(建築主等)	住所				
	氏名			電話	
代理人(設計者等)	住所				
	氏名			電話	
指定番号		第	等KY	号	
指定年月日			年 月	日	
整備した道路部分の幅員・延長		幅員	m , 延	長	m
舗装の仕様	(別図による)				
排水施設の仕様	(別図による)				
確認済証番号					
届出書の受付番号		第	ΚΥ	号一	

(添付書類)

- ・指定道路境界杭の設置位置、整備を行った道路部分の舗装及び排水設備の仕様が確認できる現場写真(工事中及び工事完了後のもの)
- ・杭等の位置を記載した配置図兼写真撮影位置図